

安達太良山

概況

火山活動は穏やかに経過しました。

沼ノ平火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

地震活動の状況

火山性地震は観測されませんでした(先月18回)。

火山性微動は観測されませんでした。

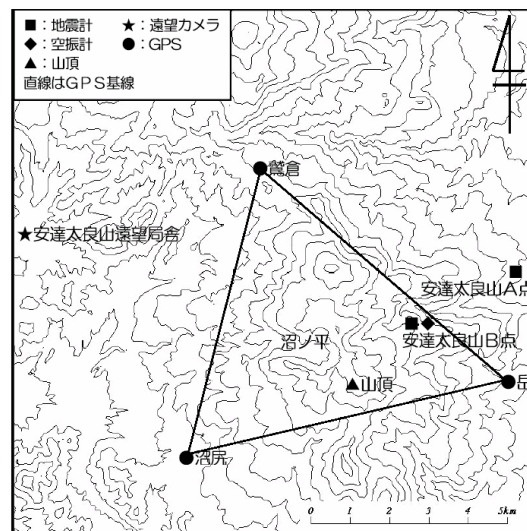
噴気活動の状況

遠望観測(監視カメラ)では、沼ノ平火口付近の噴気の高さは30日に100mを観測しました。

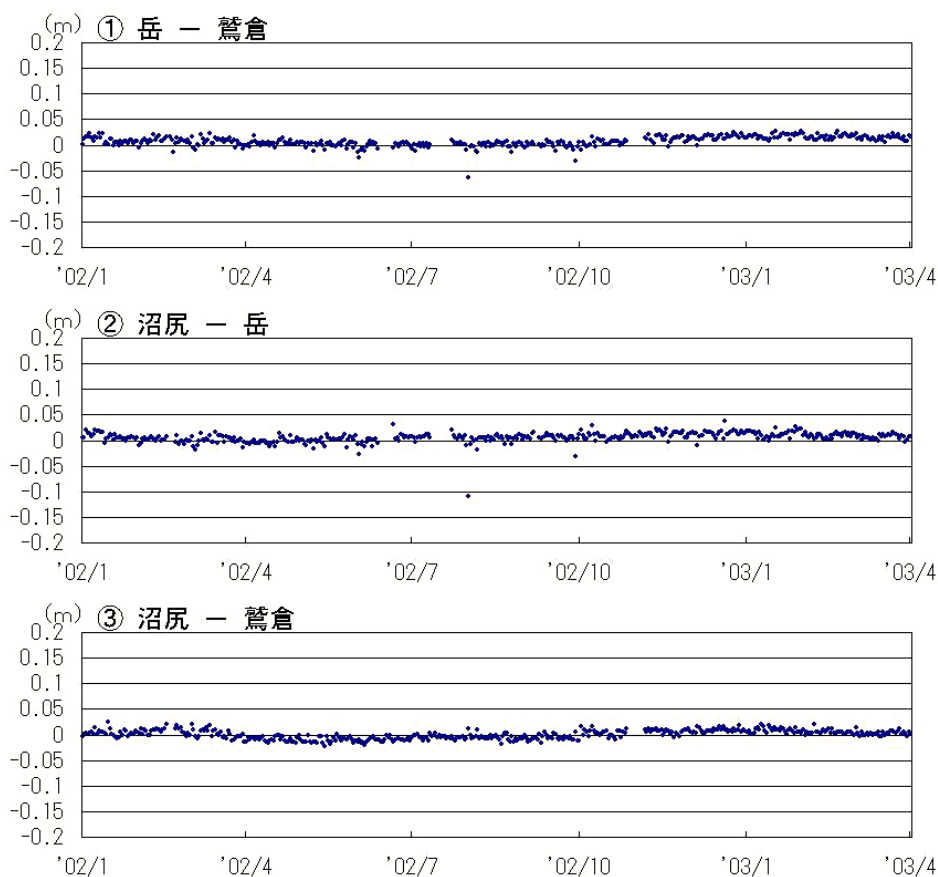
3日、東北地方整備局の協力により行った上空からの観測では噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はみられませんでした。

地殻変動活動の状況

GPSによる観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



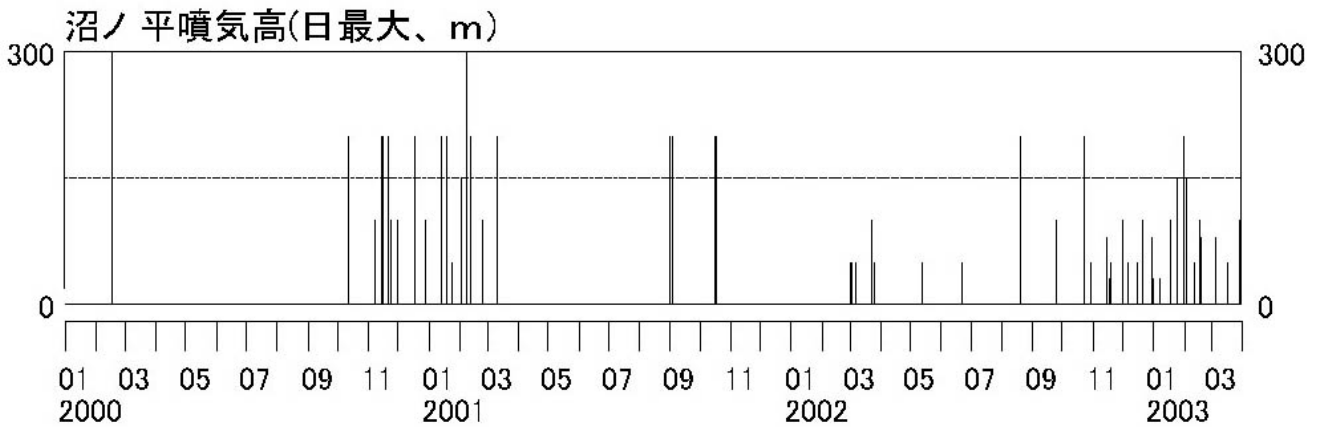
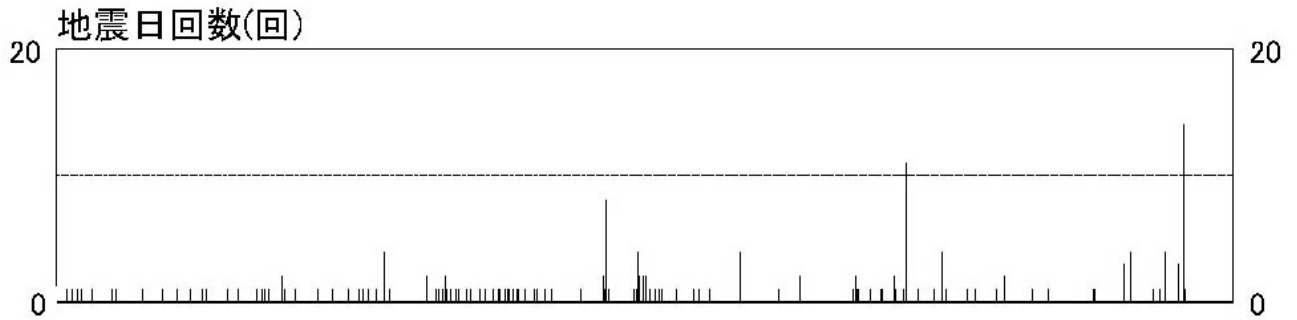
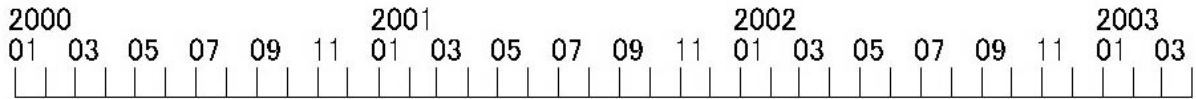
安達太良山火山観測点配置図



GPS 基線長変化図
(2002.01 ~ 2003.03)

安達太良山 活動一覽

2000/01/01~2003/03/31



安達太良山

沼ノ平(Y-1、Y-3、Y-4)

沼ノ平中央火口噴気(Y-1)では、前回の観測で高さ約100mの噴気を確認したが、今回の観測では約10m程度であった。また噴気孔の周辺に黄色昇華物が見られたが、これは毎年実施している現地観測においても飛散を確認しており、異常な現象ではない。

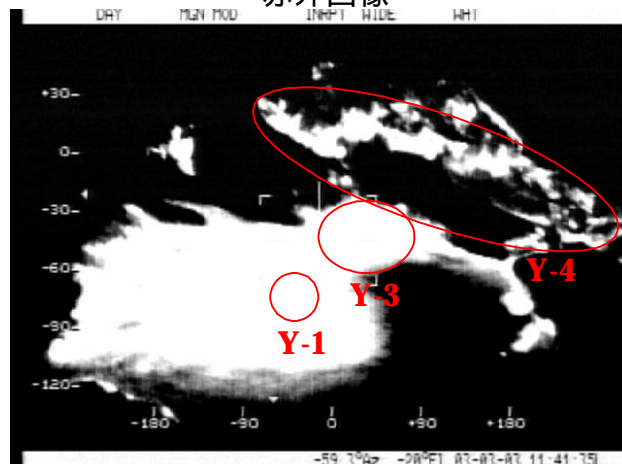
沼ノ平南西変質地(Y-3)では高さ約3m(前回観測では高さが約30m)、沼ノ平西方噴気(Y-4)でも高さ約3m(前回観測で高さ約20m)の噴気を観測したが、いずれの地点においても前回に比べ噴気の高さは低かった。

沼ノ平における地熱により地肌が露出した領域は沼ノ平全体の約2/3程度と見られるが、前回と比較してその面積に大きな変化はみられない。また赤外線カメラによる観測でも地表面温度が高い領域の分布に変化は見られない。

可視画像

赤外画像

今回の観測



前回観測(2002年2月)

